

(様式1)

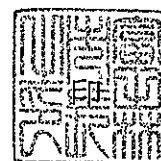
富教総第 295号

令和5年9月15日

文部科学大臣 殿

大阪府富田林市長

吉村 善美



施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

大阪府富田林市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和4年度（1年間）

（担当）

富田林市教育委員会

教育総務部 教育総務課

住所：大阪府富田林市常盤町1番1号

電話：0721-25-1000

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

事業完了後(令和5年3月)

(2) 評価の方法

事業完了後、教育委員会事務局において、施設整備計画に定める目標の達成状況等について事後評価を実施した。
事後評価結果については、本市のホームページにて公表する。

4. 総合的な所見

令和3年度の国の補正予算を活用した事業については、施設整備計画のとおり目標を達成できた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

学校トイレを明るく清潔で快適な環境とするため、令和3年度の国の一般会計補正予算(強靱)を活用し新堂小学校、喜志小学校、第二中学校のトイレ整備を実施することができ、教育環境の向上が図れた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
新堂小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	R	R4.7.6～R4.10.3	R4.10.3		
喜志小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	R	R4.7.6～R4.10.3	R4.10.3		
第二中学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	R	R4.6.29～R4.9.26	R4.9.26		